

生活を脅威すること無く、斯く如きは到底思ふ得ぬ如きの故に此の不況下の收入方法を左通り改善せられた。

1、現在の請負業者を廢し從業の平均收入を本給に織入水化たること。
2、現在の請負方法を併用徹底すべしと前提として当面は作業不足を緩和し耕種員從業道の收入減を未だの様適当な方法を講ぜられた。

一、現在被子並に補助手代の常備作業より耕種業者の收入の均衡上定期間毎月一ヶ月六厘の耕種業者名義にて分六厘の支給せらるべれども今年四月より計算合へを理由として一分三厘が削除され此環在三分の半支給せらるべより二此と耕種業者支給額として本令は深く此に附した。

農事上之終了の程也を至改正方法は昨年十二月の共済組合許認委員會に於て所定と右改正率にして一千零八百圓出セラモ四日一技工士補助手代・耕種業者・耕種業者・耕種業者及耕種業者等四種

左主と差違ある事は不當と認め此か年等を期すと改善する事と、一現任耕種主類は今春四月より年算不足を理由として其か年等を引受け耕種者も是農口想出者も如く、
善き也と此在し一耕場内江澄玉毛上田國々臺恩只候リ不公平なるは耕種方法作はれつ、
亦予實例甚且不合理存白上以て今後は三月か六月起期する事も日耕給金額反
潮間等上明示也云止左モ工生以上去る二十四日・同答ありたる際の畠主の言、前
一實情甚且く相違甚る處多有之以テ正直三脚時代嘗實施也云狀たし

車庫部

二重貸銀制度の撤廃

一、去る十月三十日附嘆願口保子吉事庫部二重貸銀制度の撤廃口用し本月廿四日午后二時當局より之北外回答は接しなり然此上も莫趣旨吾輩の期待を裏切
リ甚右達拂の結果に終り左子と恨みとす

顧此は大正十四年内月山日待遇改善の為下凡勧務状態其他給莫比於て多少の